

惠庭市郷土資料館年報

22



惠庭市郷土資料館

恵庭市郷土資料館年報 22

令和 2・3 年度版

○施設概要	1
○沿革	2
○指定文化財	3
○組織図	5
○事業報告	7
○施設利用状況	16
○資料収集状況	18
○公益財団法人三菱財団助成 「西島松 5 遺跡出土刀修復事業」について	21

施設概要

概要

所在地 〒061-1375
恵庭市南島松157番地2
Tel&Fax 0123-37-1288
開館 平成2年11月8日

設置目的 郷土の歴史等に関する資料を収集し、保管し、展示して市民の郷土に対する意識を深め、併せてこれら資料の調査研究を行い、もって教育、学術及び文化の発展に寄与するものです。

建築構造 鉄筋コンクリート造平屋一部二階建

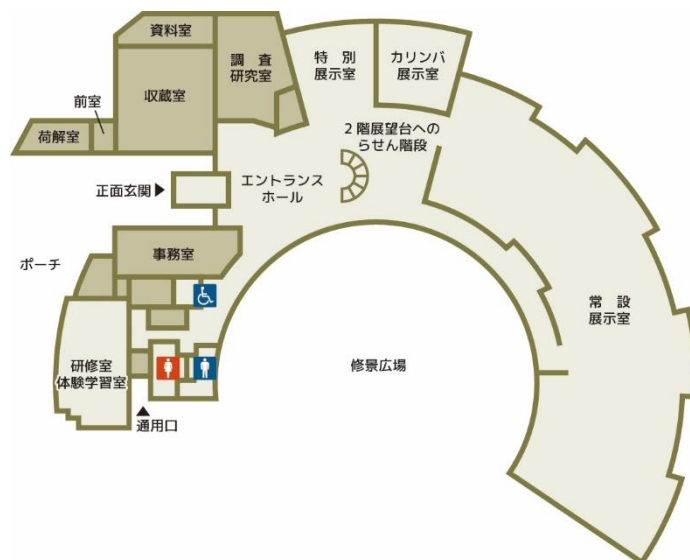
総事業費 4億3000万円

敷地面積 3,738.24㎡

建築面積 1,036.74㎡

常設展示室	379.20㎡
特別展示室	39.60㎡
収蔵陳列室	39.60㎡
研修室兼体験学習室	52.50㎡
調査研究室	49.60㎡
収蔵庫	64.00㎡
資料室	19.30㎡
その他	392.94㎡

平面図



沿革

昭和50年	4月	恵庭市郷土資料室開設
昭和58年	10月	恵庭市郷土資料館建設計画策定
昭和59年	5月	恵庭市郷土資料館建設構想策定
	11月	第1回郷土資料展開催 第1回博物館建設のための検討会議を開催
昭和60年	1月	恵庭市郷土資料館建設計画見直し 昭和62年度までの事業計画に開館後の整備計画を加える 建物の規模及び内容を縮小化 ～ 計画中断 ～
昭和62年	10月	恵庭市郷土資料館設置基本構想策定
昭和63年		調査・基本設計
平成元年		躯体工事
平成2年		展示工事・外溝工事
	6月	恵庭市郷土資料室閉室
	11月	恵庭市郷土資料館開館式・一般公開開始
平成3年	5月	入館者1万人達成
平成6年	9月	入館者5万人達成
平成9年	10月	タイムカプセル収納
平成17年	3月	カリンバ遺跡国史跡指定
平成18年	6月	カリンバ遺跡出土品国重要文化財指定
平成20年	6月	カリンバ遺跡整備基本構想策定
平成21年	8月	入館者15万人達成
平成23年	3月	史跡カリンバ遺跡保存管理計画策定
平成28年	3月	史跡カリンバ遺跡整備基本計画策定

指定文化財

指定区分	名 称	所 在 地	指定年月日
国指定史跡	カリンバ遺跡 (指定面積42,614.72㎡)	恵庭市黄金中央5丁目 216番地の7外	平成17年3月2日
国指定重要文化財	カリンバ遺跡出土品397点 (漆製品70点・玉類321点 ・サメの歯製品1点・土器5点)	恵庭市南島松157番地2 (恵庭市郷土資料館)	平成18年6月9日
北海道指定文化財	阿弥陀如来立像	恵庭市上山口476番地 (天融寺)	昭和34年2月24日
恵庭市指定文化財	柏木B遺跡出土品 (石棒2点・漆塗り櫛1点)	恵庭市南島松157番地2 (恵庭市郷土資料館)	平成5年3月26日 (市教委告示第1号)
	島松沢3遺跡出土品 (有蓋須恵器坏)	恵庭市南島松157番地2 (恵庭市郷土資料館)	平成5年3月26日 (市教委告示第1号)
	柏木東遺跡出土品 (蕨手刀)	恵庭市南島松157番地2 (恵庭市郷土資料館)	平成5年3月26日 (市教委告示第1号)
	カリンバ2遺跡出土品 (両頭石槍)	恵庭市南島松157番地2 (恵庭市郷土資料館)	平成17年6月16日 (市教委告示第6号)
	茂漁8遺跡出土品 (皇朝銭「隆平永寶」)	恵庭市南島松157番地2 (恵庭市郷土資料館)	平成17年6月16日 (市教委告示第6号)
	カリンバ遺跡土坑墓出土品696点 (土器1点・漆製品27点 ・玉類653点・石器4点 ・サメ歯製品11点)	恵庭市南島松157番地2 (恵庭市郷土資料館)	平成20年7月17日 (市教委告示第7号)

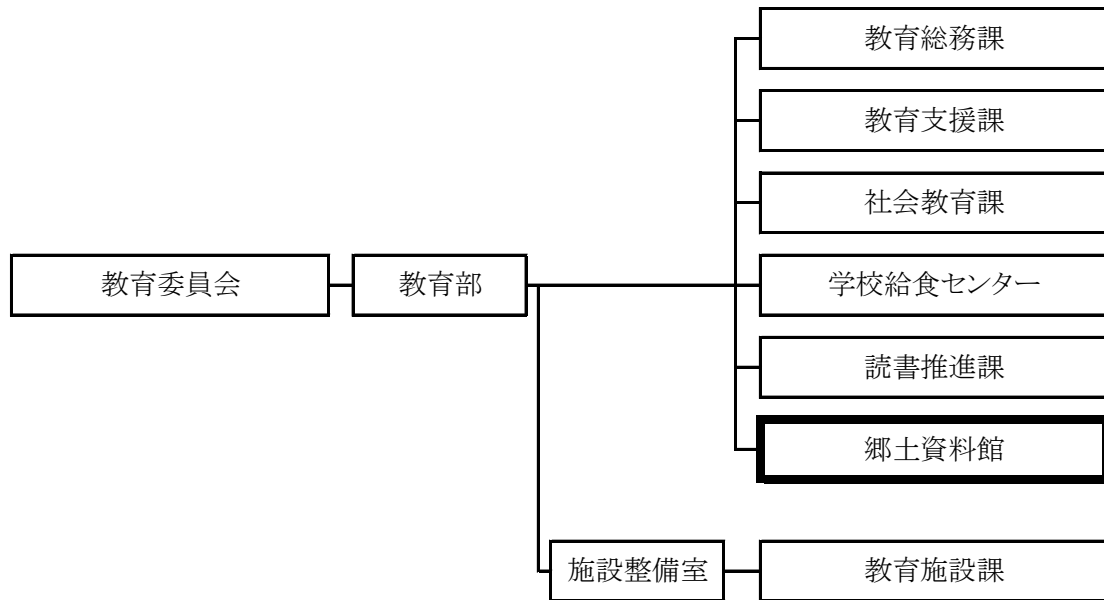
指定区分	名称	所在地	指定年月日
恵庭市 指定文化財	柏木B遺跡環状土籬出土品152点 (石棒12点・玉類140点)	恵庭市南島松157番地2 (恵庭市郷土資料館)	平成25年5月7日 (平成25年5月15日市教委告示第1号)
	西島松5遺跡土坑墓出土品53点 (漆塗り装身具)	恵庭市南島松157番地2 (恵庭市郷土資料館)	平成25年5月7日 (平成25年5月15日市教委告示第1号)
	柏木川4遺跡土坑墓、旧河道出土品56点 (石器1点・土器5点・土製品2点・繊維製品48点)	恵庭市南島松157番地2 (恵庭市郷土資料館)	平成25年5月7日 (平成25年5月15日市教委告示第1号)

組 織

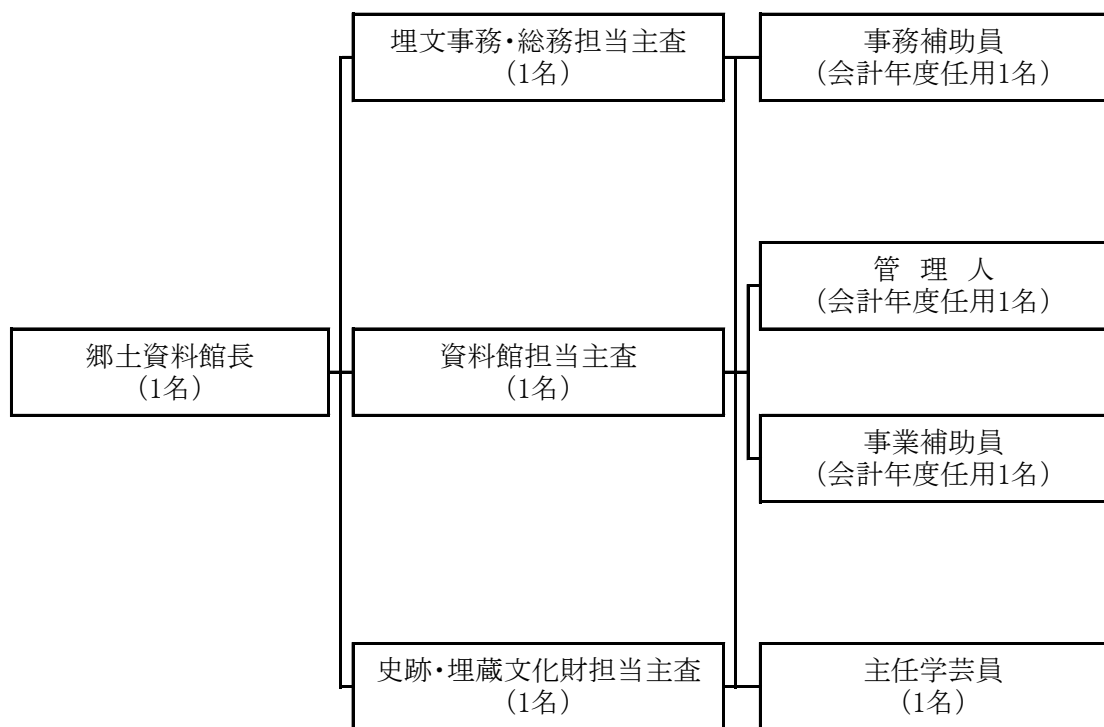
<令和2年度>

令和2年4月1日現在

組織図



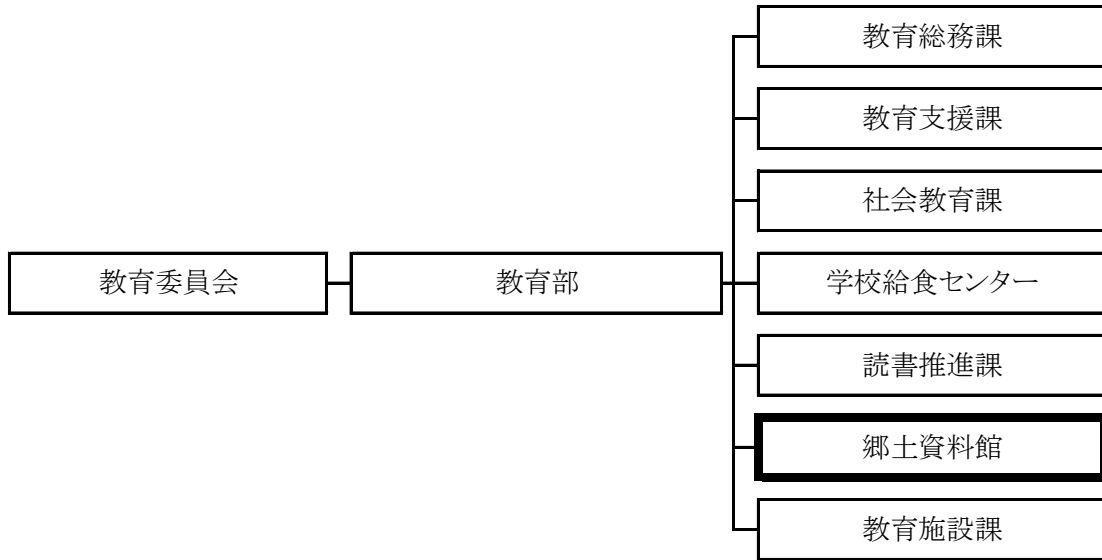
職員体制



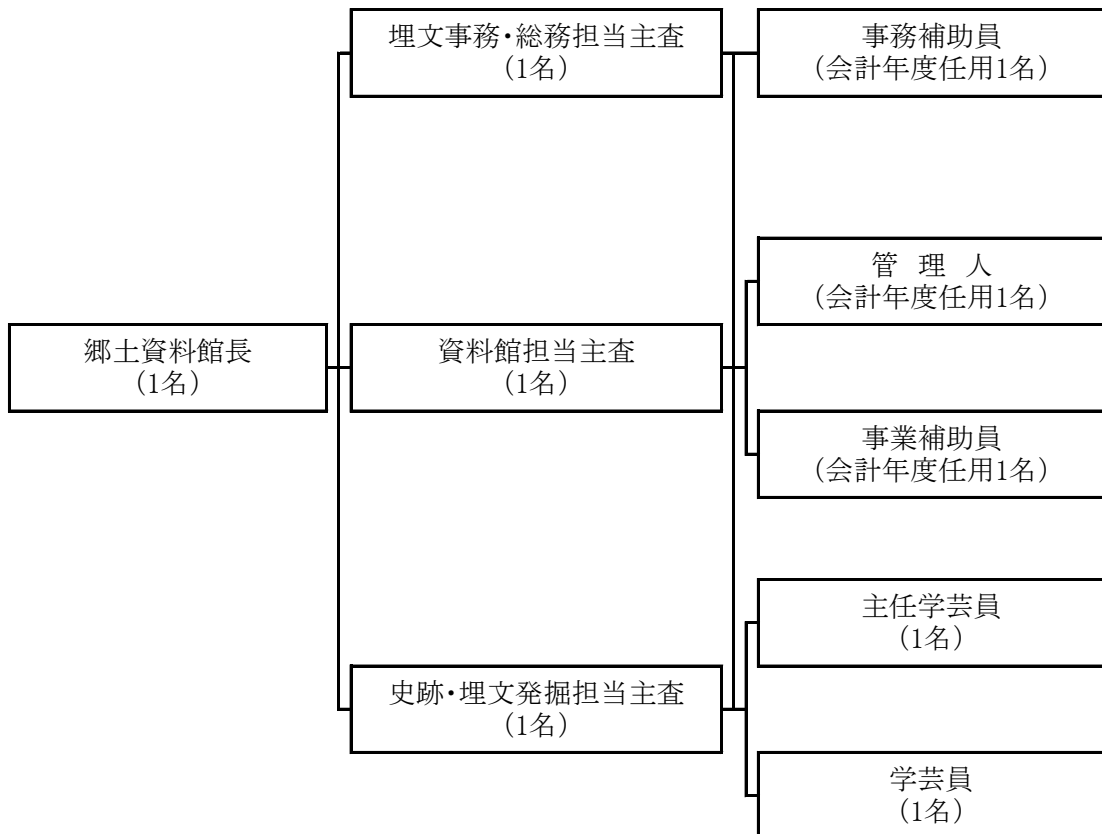
組 織
 <令和3年度>

令和3年4月1日現在

組織図



職員体制



令和2年度 郷土資料館事業実施状況

令和2年度入館者数 4,456人
<前年度入館者数 6,740人>

展示事業

○ 企画展「西島松5遺跡

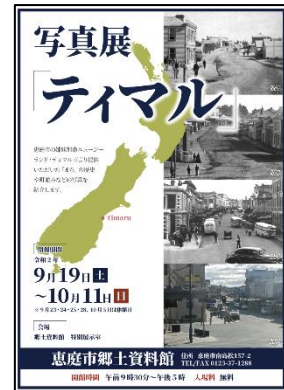
～1,300年前、恵庭は北海道の拠点だった～

- ・期間：7月11日（土）～8月30日（日） 41日間
- ・概要：令和2年度、北海道から恵庭市に譲与された西島松5遺跡出土資料の内、擦文前期の土坑墓から出土した刀類などの金属製品や土器・石器を展示。
- ・入館者数：1,331人（32.4人/日）



○ 写真展「ティマル」

- ・期間：9月19日（土）～10月11日（日） 18日間
- ・概要：姉妹都市締結から10年を迎えるニュージーランド・ティマル市の歴史を写真で紹介。
- ・入館者数：325人（18.0人/日）



○ 市制施行50周年記念企画展「市になった頃の恵庭」

- ・期間：10月24日（土）～11月15日（日） 18日間
- ・概要：恵庭が「市」になった昭和45年前後のまちなぎの様子を、生活用具や雑誌、写真や8ミリフィルムで撮影された動画等を活用して紹介。
- ・入館者数：269人（14.9人/日）



○ 収蔵資料展「火鉢」

- ・期間：11月28日（土）～12月20日（日） 20日間
- ・概要：収蔵資料の中から、昭和初期～30年頃まで使用された火鉢約50点を集め、木・金属・陶器当素材別に紹介。
- ・入館者数：159人（7.95人/日）



○ 「令和2年新収蔵資料展」

- ・期 間：1月5日（火）～1月28日（木） 20日間
- ・概 要：令和2年中に市民より寄贈いただいた資料25件109点の中から54点を紹介。
- ・入館者数：256人（12.8人/日）



○ 「ひな人形展」

- ・期 間：2月6日（土）～3月14日（日） 29日間
- ・概 要：3月3日のひなまつりに因んで、これまでに寄贈を受けたひな人形（大正～平成）6組を紹介。
- ・入館者数：870人（30.0人/日）



○ 常設展示室入替展「戦争資料展」

- ・期 間：8月1日（土）～9月9日（水） 32日間
- ・概 要：常設展示室「昭和コーナー」を一時撤収し、市民より寄贈を受けた戦争関連資料約70点を展示。
- ・入館者数：1,063人（33.2人/日）

講演会・講座

○ 第7回 カリンバ講演会

- ・日 時：12月5日（土）
- ・会 場：恵庭市民会館
- ・演 題：「北方四島の遺跡と擦文文化」
- ・講 師：北海道博物館
学芸員 鈴木 琢也 氏
- ・参加人数：31人



○ カリンバ土曜講座

①日 時：1月16日（土）

演 題：「みぞで囲われた縄文遺跡のなぞ
～恵庭市の発掘調査から」

講 師：恵庭市郷土資料館
主任学芸員 鈴木 将太

参加人数：17人



②日 時：2月20日（土）

演 題：「千歳の遺跡ものがたり～北海道の歴史を紡ぐ」

講 師：千歳市埋蔵文化財センター
主事 和田 由希絵 氏

参加人数：23人



③日 時：3月20日（土）

演 題：「北広島島の遺跡と発掘調査」

講 師：(公財)北海道埋蔵文化財センター
主査 藤井 浩 氏

参加人数：18人

体験学習

新型コロナウイルス感染拡大防止措置により中止

星空観察会

新型コロナウイルス感染拡大防止措置により中止

見学会

○ 遺跡見学会

・日 時：9月12日（土）

・場 所：北海道大学構内

・概 要：北大の考古学者の案内の元、北大構内の遺跡と北海道大学総合博物館を見学。

・参加者：12人



第7回カリンバまつり～君も縄文人になろう！

- ・日 時：10月10日（土）
- ・会 場：郷土資料館
- ・概 要：石器づくり
勾玉づくり
- ・参加者：23人



クイズ&スタンプラリー

- ・日 時：8月8日（土）～8月15日（土）
- ・概 要：館内のスタンプを押し、展示に関連するクイズに正解した参加者にガチャ機よりポケモンキャラクターのアローラロコン・ロコンのキーホルダーが当たる。



- ・参加者：延 200人

アイヌ文化マスター育成事業

新型コロナ感染拡大防止措置により中止

ふるさと教育宅配事業

新型コロナ感染拡大防止措置により中止

令和3年度 郷土資料館事業実施状況

令和3年度入館者数 3,722人
<前年度入館者数 4,456人>

展示事業

○ 企画展「令和2年度遺跡発掘調査成果展」

- ・期 間：4月24日(土)～6月27日(日) 22日間
- ・概 要：令和2年度調査を実施した遺跡から発見された土器・石器などの出土資料、及び調査状況を撮影した写真パネルを展示。
- ・入館者数：268人(12.2人/日)

○ 企画展「漁川と人々の暮らし」

- ・期 間：7月24日(土)～8月22日(日) 24日間
- ・概 要：恵庭の母なる川「漁川」に着目し、人々の暮らしとどのように関わり、長い歴史を歩んで来たのか紹介。
- ・入館者数：566人(23.6人/日)



○ 学校法人鶴岡学園創設80周年記念プレ企画展 「北海道文教大学展～創設者・鶴岡夫妻の足跡をたどる」

- ・期 間：10月23日(土)～12月19日(日) 46日間
- ・会 場：郷土資料館
- ・概 要：1942(昭和17)年創設の北海道女子栄養学校に始まる学園の歴史を鶴岡夫妻の足跡と共に、今年4月恵庭に集約した北海道文教大学等の概要も紹介。
- ・入館者数：776人(16.9人/日)



○ 「令和3年新収蔵資料展」

- ・期 間：1月4日(火)～1月27日(木) 22日間
- ・概 要：令和3年中に寄贈を受けた34件264点の資料の中から生活用具を中心に74点を紹介。
- ・入館者数：112人(5.1人/日)



○ 収蔵資料展「ひな人形展」

- ・期 間：2月5日（土）～3月13日（日） 30日間
- ・概 要：3月3日のひなまつりに因み、これまでに寄贈を受けたひな人形（大正～平成）6組に加え、令和3年度、新たに寄贈を受けた明治期のひな人形を展示。
- ・入館者数：554人（18.5人/日）



○ 常設展示室入替展「戦争資料展」

- ・期 間：8月1日（）～8月26日（木） 21日間
- ・概 要：常設展示室「昭和コーナー」を一時撤去し、市民より寄贈を受けた戦争関係資料 約70点を展示。
- ・入館者数：593人（28.2人/日）

講演会・講座

○ 第8回 カリンバ講演会

- ・日 時：11月14日（日）
- ・会 場：恵庭市民会館
- ・演 題：「5世紀後半と8世紀の『恵庭』への移住者」
- ・講 師：宮塚文化財研究所
宮塚 義人 氏
- ・参加人数：47人



○ カリンバ土曜講座

- ①日 時：4月24日（土）
- 演 題：「ユカンボシ川流域の遺跡～令和2年度の調査から」
- 講 師：恵庭市郷土資料館
主任学芸員 鈴木 将太
- 参加人数：19人



- ②日 時：10月2日（土）
 演 題：「あなたの知らない周堤墓の世界～キウスからカリンバまで」
 講 師：千歳市埋蔵文化財センター
 主事 茅原 明日香 氏
 参加人数：13人



- ③日 時：12月18日（土）
 演 題：「縄文海進最盛期の遺跡～今より温暖だった縄文時代前期の特色について」
 講 師：（公財）北海道埋蔵文化財センター
 主査 立田 理 氏
 参加人数：14人

見学会

- アイヌ文化学習見学会
 ・日 時：7月31日（土）
 ・見学地：伊達市（だて歴史文化ミュージアム）、白老町（国立アイヌ民族博物館）
 ・概要：市民より公募し、アイヌ文化を学ぶバスツアーを実施
 ・参加人数：23人



第8回カリンバまつり～君も縄文人になろう！

- ・日 時：8月21日（土）
 ・概要：まが玉づくりとベンガラ染め体験を実施。
 ・参加人数：31人



アイヌ文化マスター育成事業

- ・概 要：市内在住の中学生4人が、8回の講座や体験でアイヌ文化を学ぶ。
- ・参加人数：各回中学生4名と恵庭アイヌ協会から1名が参加

① 日 時：7月4日（日）

講 座：「アイヌ文化とは」

講 師：文化庁調査官 内田 祐一 氏

場 所：恵庭市郷土資料館



② 日 時：8月1日（日）

体験等：「コースター製作体験、博物館見学」

講和・解説等：平取町立二風谷アイヌ文化博物館長 長田 佳宏 氏等

場 所：平取町立二風谷アイヌ文化博物館等

③ 日 時：10月16・17日（土・日）

体験等：「アイヌガイドと一緒にアイヌ文化を体験等」

解 説：陸別町教育委員会 主任主査 大鳥居 仁 氏等

場 所：陸別町ユクエピラチャシ跡、阿寒湖アイヌコタン等

④ 日 時：11月7日（日） 9:00～10:30

体 験：「イナウ製作見学とムックリ製作体験」

講 師：恵庭アイヌ協会長 藤原 顕達 氏

場 所：恵庭市郷土資料館

⑤ 日 時：12月5日（日）

見学等：「博物館見学、伝統芸能上演見学、アイヌ料理調理体験」

講 師：文化庁調査官 内田 祐一 氏等

場 所：国立アイヌ民族博物館（白老町）

⑥ 日 時：12月19日（日）

講 座：「アイヌの言葉と唄を学ぶ」

担 当：アイヌ語話者 池田 厚 氏

場 所：恵庭市郷土資料館

⑦ 日 時：1月16日（日）

講 座：「恵庭のアイヌ文化」

講 師：恵庭市郷土資料館学芸員 長町 章弘

場 所：恵庭市郷土資料館

- ⑧ 日 時：2月20日（日）
 講 座：「アイヌ民族について」
 講 師：恵庭アイヌ協会長 藤原 顕達 氏
 場 所：恵庭市郷土資料館

ふるさと教育宅配事業

- ・期 間：6月～11月
- ・概 要：郷土資料館の収蔵資料を4テーマごとに市内の8小学校に巡回して貸出し、展示を行う。



令和2年度 施設利用状況

入館者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
個人	158	0	231	412	832	336	313	236	141	211	422	358	3,650
中学生以下	43	0	41	70	186	51	62	58	22	35	74	78	720
一般	115	0	190	342	646	285	251	178	119	176	348	280	2,930
団体	0	0	0	150	99	70	26	99	0	60	302	0	806
中学生以下	0	0	0	145	78	47	10	51	0	57	284	0	672
一般	0	0	0	5	21	23	16	48	0	3	18	0	134
開館日数	15	0	24	26	24	24	26	22	23	22	21	25	252
入館者数	158	0	231	562	931	406	339	335	141	271	724	358	4,456
前年入館者数	575	628	643	840	984	637	613	429	291	690	371	39	6,740
前年比 (%)	27.5	0.0	35.9	66.9	94.6	63.7	55.3	78.1	48.5	39.3	195.1	917.9	66.1
一日平均入館者数	10.5	0.0	9.6	21.6	38.8	16.9	13.0	15.2	6.1	12.3	34.5	14.3	17.7

令和3年度 施設利用状況

入館者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
個人	228	174	31	359	439	0	405	265	181	96	194	309	2,681
中学生以下	32	44	5	93	97	0	55	51	28	15	43	62	525
一般	196	130	26	266	342	0	350	214	153	81	151	247	2,156
団体	0	0	0	344	154	0	133	132	45	16	217	0	1,041
中学生以下	0	0	0	309	146	0	32	0	0	0	206	0	693
一般	0	0	0	35	8	0	101	132	45	16	11	0	348
開館日数	25	11	7	26	21	0	26	22	23	22	22	25	230
入館者数	228	174	31	703	593	0	538	397	226	112	411	309	3,722
前年入館者数	158	0	231	562	931	406	339	335	141	271	724	358	4,456
前年比 (%)	144.3	-	13.4	125.1	63.7	0.0	158.7	118.5	160.3	41.3	56.8	86.3	83.5
一日平均入館者数	9.1	15.8	4.4	27.0	28.2	0.0	20.7	18.0	9.8	5.1	18.7	12.4	16.2

令和2年度 団体入館者

No.	年 月 日	団 体 名	人数
1	R2. 07. 07	恵み野旭小学校	71
2	07. 27	和光小学校4年1組	39
3	07. 30	和光小学校4年2組	40
4	08. 03	和光小学校4年3組	40
5	08. 05	和光小学校4年4組	38
6	08. 29	千歳遺跡見学会	21
7	09. 08	シーズネット	18
8	09. 18	北栄小学校	52
9	10. 04	留寿都村教育委員会	26
10	11. 08	置戸町教育委員会	21
11	11. 26	ボランティアガイド養成講座	22
12	11. 27	恵み野小学校3年生	56
13	01. 27	島松小学校	60
14	02. 09	千歳市立高台小学校3年生	44
15	02. 16	若草小学校	106
16	02. 17	和光小学校	67
17	02. 18	和光小学校	67
18	02. 19	松恵小学校	18

令和3年度 団体入館者

No.	年 月 日	団 体 名	人数
1	R3. 07. 02	恵庭中学校	23
2	07. 05	黄金南町内会	16
3	07. 06	和光小学校 4年3組/4組	76
4	07. 07	和光小学校 4年1組/2組	76
5	07. 12	和光小学校 4年4組	40
6	07. 14	和光小学校 4年3組	36
7	07. 19	和光小学校 4年1組	37
8	07. 20	和光小学校 4年2組	40
9	08. 24	和光小学校 4年1組/2組	74
10	08. 25	和光小学校 4年3組/4組	80
11	10. 06	千歳市立北栄小学校	38
12	10. 09	大町敬老会	17
13	10. 13	CBツアーズ	21
14	10. 16	白老町アイヌ協会	21
15	10. 29	北広島クラーク会	36
16	11. 05	クラブツーリズム	15
17	11. 05	いるば	8
18	11. 09	いるば	8
19	11. 11	クラブツーリズム	17
20	11. 12	長寿大学	12
21	11. 18	クラブツーリズム	14
22	11. 23	阪急交通社	32
23	11. 26	阪急交通社	26
24	12. 09	縄文遺跡群ボランティア ガイド養成講座	23
25	12. 21	阪急交通社	22
26	R4. 01. 12	教職員セミナー	16
27	02. 10	恵み野小学校	59
28	02. 18	若草小学校	97
29	02. 25	島松小学校	61

令和2年度 資料収集状況

分類別資料収蔵状況

分類	0 総集	1 記録	2 文書	3 考古	4 生活	5 産業	6 アイ民族	7 自然科学	8 美術	9 その他	合計
R2年度収蔵数	10	49	9	0	37	18	0	1	0	0	124
総収蔵資料数	2,013	3,912	786	1,941	6,786	3,565	94	683	207	521	20,508

R2年度寄贈資料

年月日	資料名	数量	寄贈者
R2.04.04	ポット	1点	清田 真弓
04.15	高砂人形	1	佐々木 純子
04.15	『のびゆく恵庭』14訂版	1	恵庭市教育委員会
05.16	トランシット 他	2	安達 智夫
05.28	エゾシカの角	1	菅原 伸治
06.02	DVD『恵庭を生きる～絆を紡ぐ輝人たち⑧～』	1	恵庭ロケーション推進の会
06.26	機械式計算機	1	奈良岡 武任
07.04	窓鍬 他	9	橋本 永次
08.02	かめ	1	山下 誠一
08.22	トランシーバー	2	日永 浩一
10.02	『地蔵慶護誌文集』	1	永山 伸治
10.06	『恵庭市民文藝』第46号	1	恵庭市民文芸の会
10.13	おひつ 他	3	真柄 正幸
10.20	柱時計	1	渡部 ヨシエ
10.29	写真 他	39	宇都宮 武
10.30	電気炊飯器 他	7	河井 美智恵
11.10	彫刻	1	本田 徹朗
11.15	編み機	1	鶴飼 紀代美
12.18	蓄音機 他	29	新井 吉和
R3.03.11	五十音表	1	大林 千春
03.23	ワープロ	1	石田 昌幸

(敬称は略させていただきました)

令和3年度 資料収集状況

分類別資料収蔵状況

分類	0 総集	1 記録	2 文書	3 考古	4 生活	5 産業	6 アイヌ民族	7 自然科学	8 美術	9 その他	合計
R3年度収蔵数	28	41	43	6	83	23	1	39	3	0	267
総収蔵資料数	2,041	3,953	829	1,947	6,869	3,588	95	722	210	521	20,775

R3年度寄贈資料

年月日	資料名	数量	寄贈者
R3.04.03	盃 他	80 点	宇都宮 武
04.05	『恵庭市民文藝』増刊第33号	1	恵庭市民文芸の会
04.26	石斧	1	酒井 稔
05.01	図書『滝里』	1	高橋 正彰
05.11	鏡台 他	4	高橋 由美子
05.14	恵庭町地形図立体模型	1	澤田 隆郎
05.15	一升榼 他	3	田中 廣
06.25	石狩空知森林計画区第5次国有林野施業実施計画図	1	石狩森林管理署恵庭森林事務所
07.16	箕	1	松原 隆
08.01	『恵庭橋開通しおり』(写)	1	高畑 一秀
08.13	後北式土器	1	下斗米 哲明
08.17	一斗榼 他	10	佐々木 定夫
08.21	博多人形 他	2	山川 卓子
08.26	岩石鉱物標本 他	3	高井
09.06	珪化木 他	97	高井
09.07	工業用ミシン	1	島田 恵美子
09.14	柱時計	1	佐々木 信行
09.18	翡翠 他	140	高井
09.22	電卓 他	2	村本 哲治
09.26	掛け軸 他	2	山谷 政彦
09.28	アンモナイト化石 他	15	高井
10.02	五月人形一式	1	松島 房子
10.12	高砂人形	1	山谷 政彦
10.13	旧桜森入植者関連資料	1	丹治 輝一
10.19	写真「浮田靴店作業場」	1	島田 恵美子
10.19	『恵庭市民文藝』第47号	1	恵庭市民文芸の会
10.22	アンモナイト化石 他	4	北村 英司

11.03	顕微鏡 他	14 点	石塚 建夫
11.16	盃 他	21	嘉屋 和枝
12.10	電話機	1	岡本 武
12.14	『除雪ハンドブック』 他	32	嘉屋 和枝
12.15	メノウ 他	11	高井
R4.01.15	絵馬	1	嶋松神社
02.01	ひな人形一式	1	三宅 裕子
02.04	羽子板	1	後藤 和子
03.01	高砂人形	1	山崎 慶子
03.19	麻雀パイ	1	中張 洋一
03.26	タペストリー	1	古川 真紀

(敬称は略させていただきました)

公益財団法人三菱財団助成「西島松5遺跡出土刀修復事業」について

恵庭市は令和2年に「西島松5遺跡出土刀修復事業」に対し、(公財)三菱財団より314万円の助成金(2020年度文化財修復事業助成)を贈呈していただきました。ここに(公財)三菱財団に深く感謝申し上げますとともに、本事業について紹介します。

(公財)三菱財団の助成について

財団の活動目的は、学術研究、社会福祉及び文化保存修復に関する事業等に対して援助を行ない、日本社会の学術、教育、文化並びに福祉の向上に寄与することを目的としています。

西島松5遺跡について

西島松5遺跡は柏木川の河川改修と遊水地建設工事に伴い、平成12年から17年まで(公財)北海道埋蔵文化財センターにより21,210㎡の発掘調査が行われました。調査の結果、縄文時代の漆製品など約167万点に及ぶ貴重な文化財が出土しました。

平成12年に遺跡の北側で6～8世紀の土坑墓(地面に穴を掘った墓)84基と8～9世紀の周溝のある墓(土坑墓の周りに溝を掘った墓)6基が見つかり、墓には刀28点、刀子^{とうす}72点など合計170点以上の金属製品が副葬されていました。これは当時の西島松5遺跡の人々が、本州と密接な交流を行っていたことを示しています。

修復した刀3点について

今回修復した刀はそれぞれP96、P101、P128の土坑墓から出土しました。P96とP128は横刀、P101は^{たち}蕨手刀^{わらびてとう}と呼ばれる刀です。刀から男性有力者のお墓で、時期はP96とP128が6～7世紀、P101が8世紀と推定されます。これらの刀3点は発掘直後に一度保存処理を行っていますが、そこから20年近く経過し劣化が進んだことから、今回(公財)三菱財団の助成を受けて奈良県の(公財)元興寺文化財研究所で再処理を行いました。

修復後の状況

P96 横刀



P101 蕨手刀



P128 横刀



恵庭市郷土資料館年報 22

—令和2・3年度版—

発行日 2023年3月1日

編集・発行 恵庭市郷土資料館

〒061-1375

北海道恵庭市南島松 157-2

TEL&FAX (0123) 37-1288